

36期(2017年10月期) 第2四半期業績と中期計画

平成29年6月20日

株式会社システムディ

代表取締役 堂山 道生



システムディ会社説明会
於：兜町平和ビル

(2017年4月30日現在)

社名	株式会社 システムディ		
代表者	代表取締役 堂山 道生		
創業	1984年8月14日	上場日	2006年4月27日
資本金	4億8426万円		
役員・従業員数	220名（内シンク9名）		
事業内容	特定業種向けのパッケージシステムの開発・販売		
取引銀行	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、滋賀銀行、京都銀行		
発行済株式数	3,249,000株		
株主数	2,020名		
資格	ISMS認証（ISO 27001）、プライバシーマーク付与認定		
所在地	本社 ： 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る 東京支社： 〒105-0012 港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル6F		
主要顧客	NTT東日本、NTT西日本、NEC、富士通-富士電機、パナソニック、日本事務器、大塚商会、京セラ丸善SI、大学、フィットネスクラブ、自治体、民間企業 他		
主要仕入先	マイクロソフト、富士通、NEC、ソフトバンク 他		

2017年度10月期第2四半期 決算概要

**中期計画（Value & Volume Business）の成果が結実。
前期比 売上高1.2倍、経常利益2.3倍の大幅伸張。**

売上高	1,815 百万円	前期比 +315 百万円
------------	------------------	---------------------

経常利益	296 百万円	前期比 +170 百万円
-------------	----------------	---------------------

- パッケージシステムによるソリューションビジネスの進展。
- 利益率の高いサポート、メンテナンス、クラウドによるストックビジネスの伸張。
- 新規公共（公教育、公会計）事業の躍進。
- 全事業部門での大規模案件の収穫。
- パッケージソフトの品質向上による高収益化。

当初計画比

(単位：百万円)

	2017年10月期 計画値	2017年10月期第2四半期			
		計画値	実績	計画増減	計画比 (%)
売上高	3,382	1,492	1,815	323	121.6
売上総利益	1,289	608	751	142	123.4
営業利益	322	145	300	155	206.5
経常利益	314	141	296	155	210.4
当期純利益	216	96	200	103	207.8

前年同期比

(単位：百万円)

	2016年10月期 第2四半期	2017年10月期第2四半期		
		実績	前年増減	前年同期比 (%)
売上高	1,500	1,815	315	121.0
売上総利益	570	751	180	131.7
営業利益	130	300	169	229.6
経常利益	126	296	170	234.9
当期純利益	81	200	118	245.8

(単位：百万円)

		2016年10月期	2017年10月期第2四半期	
			実績	増減額
資産合計	流動資産	1,960	2,544	584
	固定資産	1,822	1,775	△ 46
		3,782	4,319	537
負債合計	流動負債	1,367	1,650	282
	固定負債	660	729	69
		2,028	2,380	352
純資産合計		1,754	1,939	184
負債純資産合計		3,782	4,319	537

(単位：百万円)

		2016年10月期第2四半期	2017年10月期第2四半期
	営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3	252
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 124	△ 141
フリー・キャッシュ・フロー		△ 128	111
財務活動によるキャッシュ・フロー		301	173
現金及び現金同等物の増減額		172	284
現金及び現金同等物の期首残高		385	273
現金及び現金同等物の期末残高		558	557

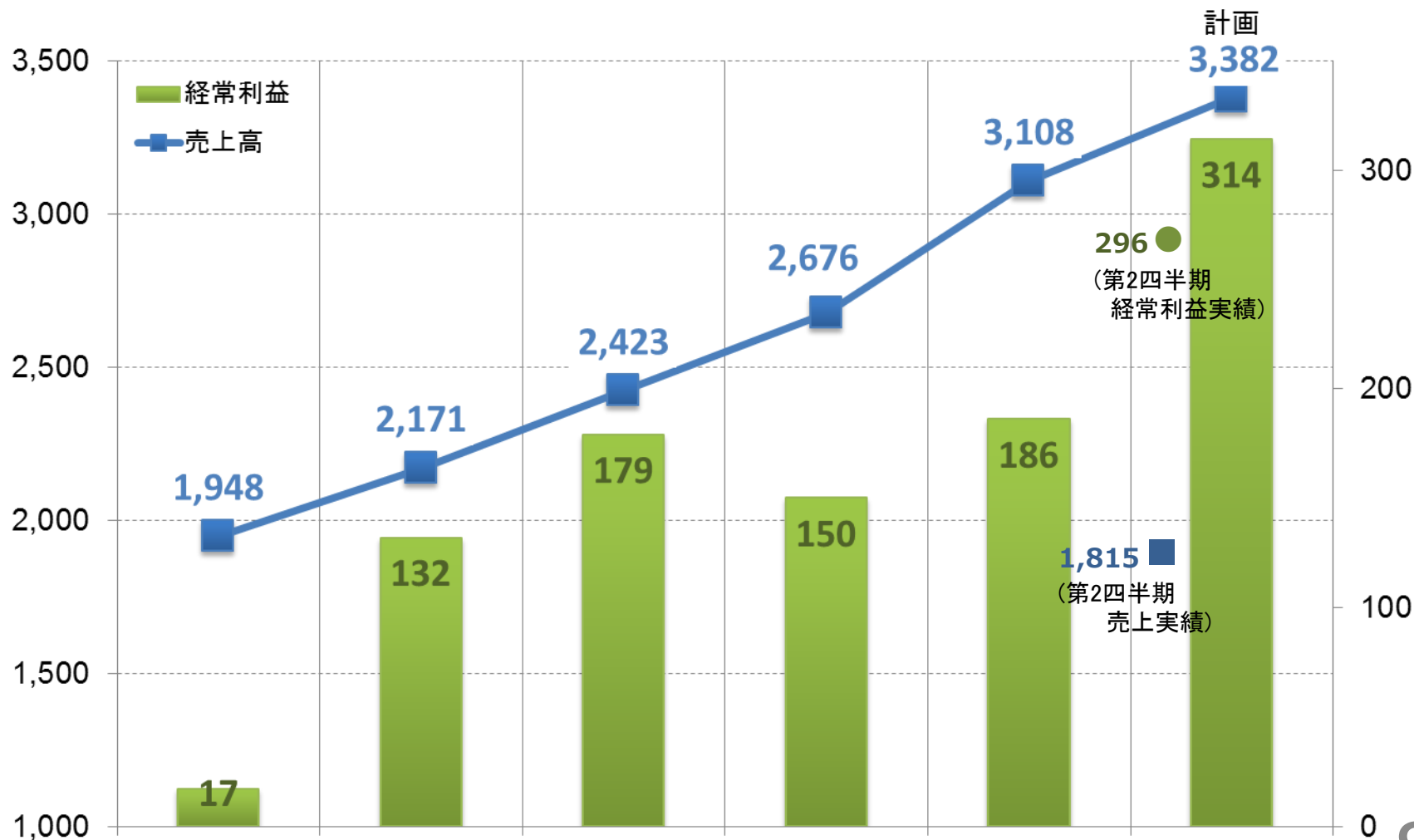
売上高・経常利益の推移

JASDAQ
3804

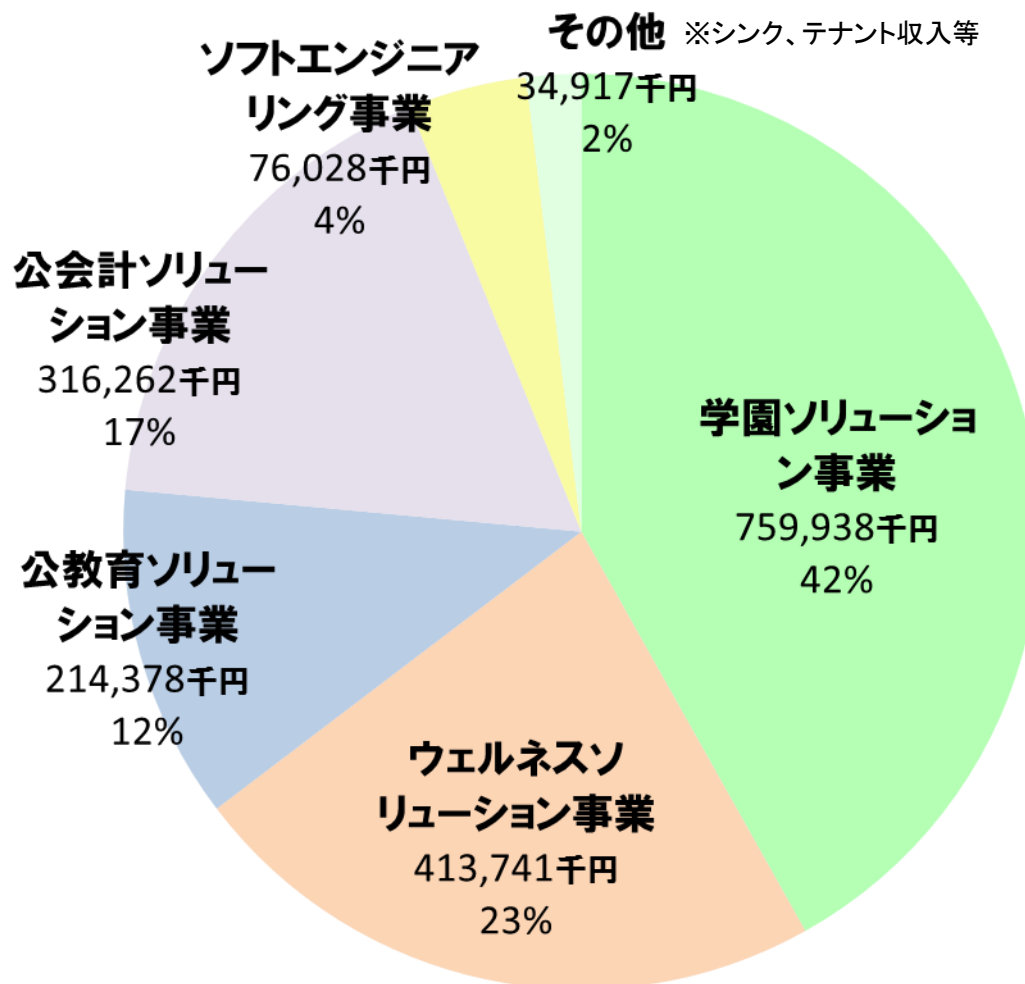


(単位：百万円)

2012年10月期 2013年10月期 2014年10月期 2015年10月期 2016年10月期 2017年10月期



36期第2四半期 事業部別売上構成

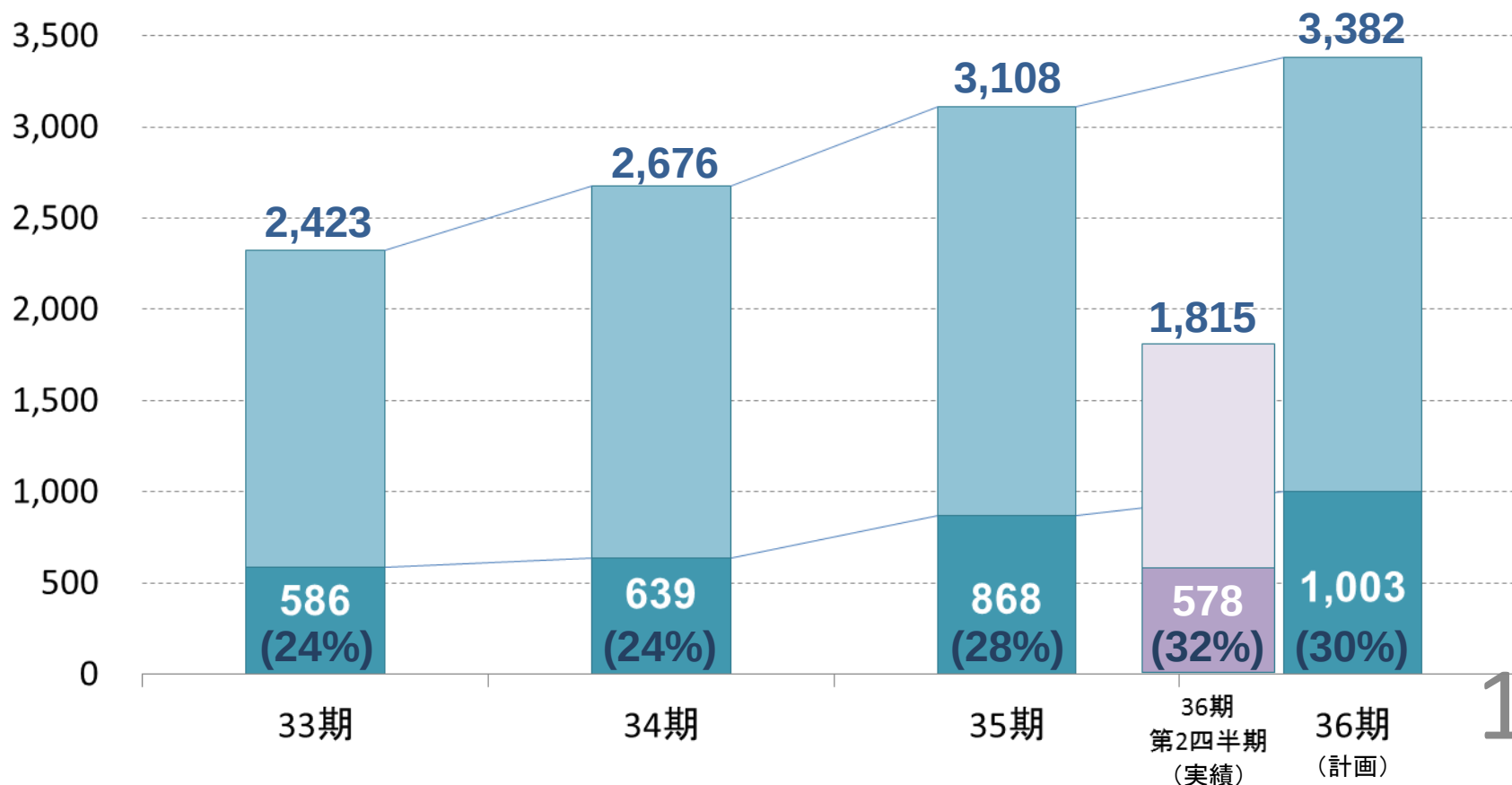


売上総額：1,815,264 千円

ストックビジネス – ランニング収益の伸張

- ランニング収入を安定的に獲得することにより、市場環境に左右されない強く安定した事業基盤を構築。
- サポート、クラウド、メンテナンス等による売上の増加に伴い、ランニング収入の売上額が年々増加。

(単位: 百万円)



■ 収益性・安定性に関する指標の推移

JASDAQ
3804



	2012年10月期	2013年10月期	2014年10月期	2015年10月期	2016年10月期	2017年10月期 第2四半期実績
1株当たり当期純利益 (EPS)	-58.2円	40.7円	57.0円	44.8円	41.3円	61.7円
自己資本当期純利益率 (ROE)	-14.5%	10.5%	13.1%	9.3%	7.9%	10.9%
総資産経常利益率 (ROA)	0.7%	4.8%	5.8%	4.4%	5.0%	7.3%
売上高営業利益率	1.4%	6.5%	7.8%	5.9%	6.2%	16.6%
自己資本比率	48.2%	43.7%	47.5%	45.2%	46.4%	44.9%
1株当たり純資産 (BPS)	366.8円	406.9円	461.0円	502.6円	540.3円	597.3円

システムディのパッケージビジネス

パッケージソフトによるトータルソリューションの提供

完全注文生産
(オーダーメイド)

一般のパッケージソフト
(レディメイド)

あらかじめプログラムされたソフトウェアをCD-ROM
やDVDなどの記憶メディアに記録し、
梱包された状態で販売している既成の
市販パッケージソフトウェア

システムディの
自社パッケージによる
トータルソリューション
(イージーオーダー)

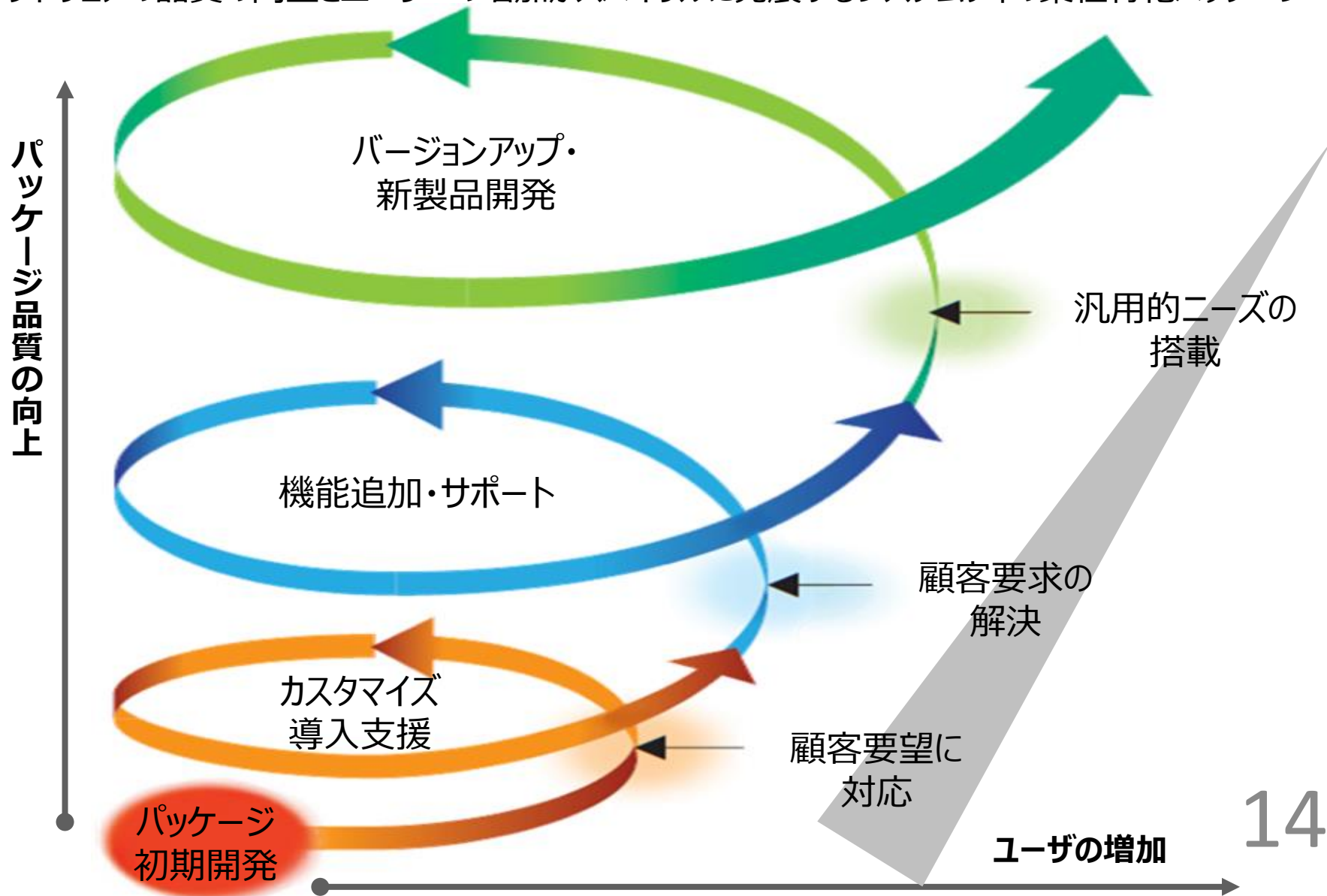
自社開発のパッケージソフトをベースに、
顧客の業務上の課題を解決し、
要求をカスタマイズして、
提案から導入・保守まで総合的に
サポートするサービス

■ システムディのパッケージは進化する

JASDAQ
3804



ソフトウェアの品質の向上とユーザーの増加がスパイラルに発展するシステムディの業種特化パッケージ



パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

Value Business

大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、
都道府県、政令指定都市、
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

機能追加
バージョンアップ
リプレイス対応

Volume Business

小規模事業体

中小企業、専門学校、
単科大学、町村自治体、
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

メンテナンス

サポート

クラウド

ストックビジネス

■ 各事業部の取り組み - 1. 学園ソリューション事業

JASDAQ
3804



学園運営をトータルに支援する学園情報管理システム『キャンパスプラン』

- 学校業務の全てを網羅したパッケージシステムをラインアップ。
- 少子化対策の一環として、学生・生徒から、保護者、教職員に至るまで、徹底したサービスをクラウドにより提供。
- 大規模大学を獲得しつつ、中小規模学園の経営強化の支援となるサービスを提供し、さらなるシェアの拡大を目指す。



学務系サービス

学生募集、入試管理、
学生管理、成績管理、
学納金管理、就職管理、
進路指導

法人系サービス

学校法人会計、予算編成、
備品・固定資産、
給与・人事、科研費、
寄附金管理

Webサービス

ポータル、
Web履修、Web願書、
Webシラバス、
Web給与明細

◆ 主な導入先

日本大学、帝京大学、中央大学、上智大学、成蹊大学、日本女子大学、近畿大学、宮城大学、東京都市大学、フェリス学院大学、桃山学院大学、大阪経済大学、京都文教大学、北星大学、埼玉医科大学、大阪医科大学、滋賀医科大学、札幌医科大学、聖路加国際大学、東京藝術大学、千葉保健医療大学、文化服装学院、國學院大學久我山高校、横浜清風高校、等
全国**951**の学園に導入

保護者向け
BtoBtoCサービス
『アンシンサイト』

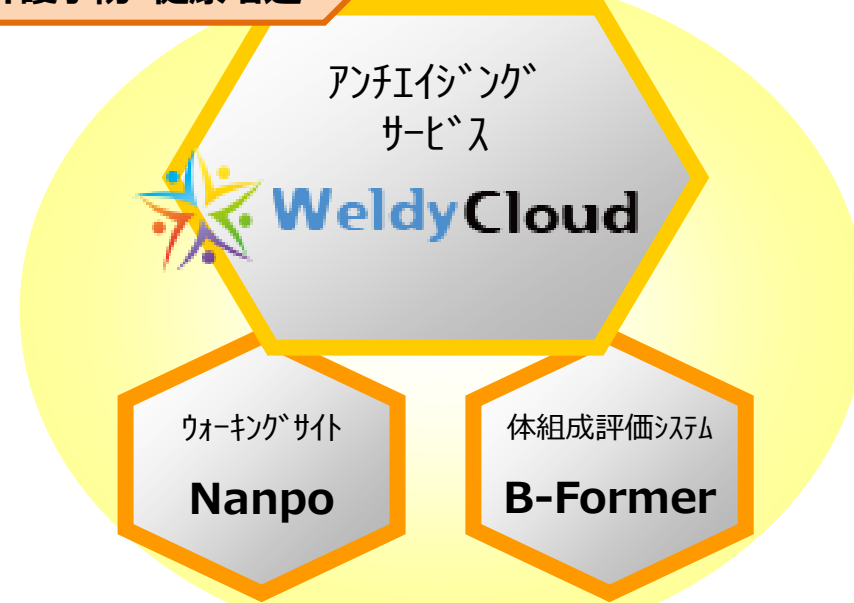
スポーツ施設の運営支援システム『Hello Ex』 & アンチエイジングサービス『Weldy Cloud』

- フィットネスクラブ、公共体育施設、スポーツジム、テニススクール等に『Hello EX』『Hello ASP』『すこやか Hello』を展開。
- 介護予防・健康増進事業にアンチエイジングサービス『Weldy Cloud』を提供。

スポーツ施設 運営支援



介護予防・健康増進



◆ 主な導入先 - 全国**837**の施設に導入 -

【民間スポーツ施設】メガロス、東急スポーツオアシス、マックススポーツ、ヴェルディ、トータルワークアウト、コナミスポーツ&ライフ、関西テレビライフ、テニスラウンジ、鶴見緑地乗馬苑 他

【自治体・公共団体】有明スポーツセンター、京都テルサ、尼崎市スポーツ振興事業団、港区スポーツふれあい文化健康財団、ゆめパレアむこう、家原大池体育館、郡上市総合SC 他

【民間企業】スポーツオーソリティ、西武レクリエーション 他

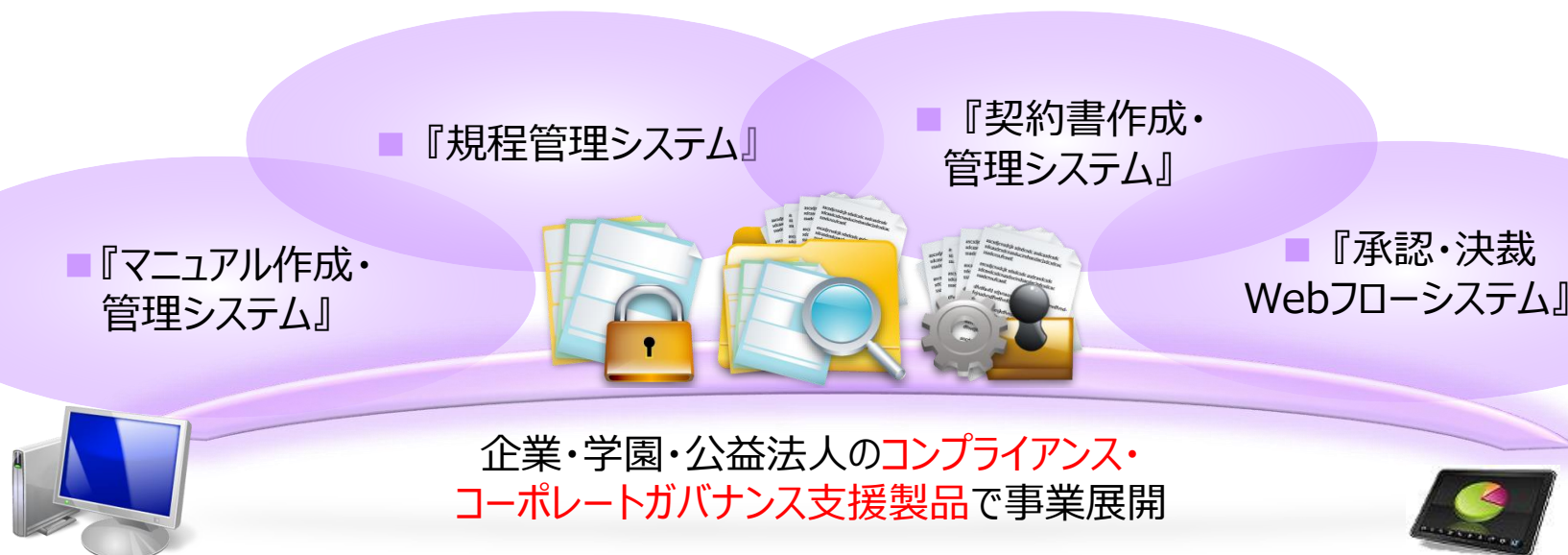
■ 各事業部の取り組み – 3. ソフトエンジニアリング事業

JASDAQ
3804



民間企業・公益法人・学校法人等の法令遵守、事業防衛、提携促進を支援

- 業務に特化したパッケージシステムを武器に、民間企業、公益法人、学校法人に対してソリューションを展開。
- 業種に特化したサービスの手始めに、金融機関向け規程管理システム・契約書作成・管理システムを開発、営業展開中。



◆ パッケージ提供

地方銀行、大手消費者金融、等

288の民間企業・公益法人に導入

18

国公立の小・中・高校向け校務支援システム『School Engine』

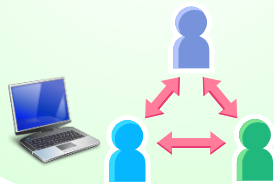
- 都道府県（公立高校）に対して圧倒的なシェアを確保し、デファクトスタンダードの地位を確立。
- 全国の市町村立の小・中学校（約30,000校）にクラウド展開。

スクール エンジン
School Engine

学校、生徒、保護者、自治体・教育委員会を
国内初のクラウド型サービスで繋がります

■ グループウェア

学校専用グループウェア。学校や教育委員会での**情報共有**や**効果的なコミュニケーション**を実現。



■ 校務支援

児童生徒情報・成績・出欠・進路・保健管理

生徒情報の**統合管理**と**校務事務の効率化**



■ メール連絡網

携帯電話で学校情報を保護者へ伝達。自治体・教育委員会との**広域連絡網**の構築。



15県2政令市をはじめとする1,095校に導入

岩手県、埼玉県、千葉県、石川県、山梨県、静岡県、滋賀県、兵庫県、和歌山県、広島県、香川県、高知県、福岡県、宮崎県、沖縄県 （政令市）京都市、堺市

自治体向け地方公会計ソフト『PPP(トリプル・ピー)』

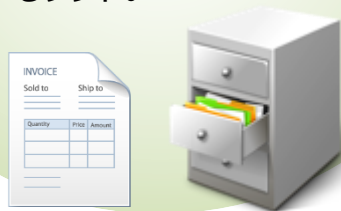
- 『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 競合他社に先駆けて完成。
- 2017年度中の新公会計対応完了に向け、営業体制を強化。
- 1,788自治体、1,610関連公共団体を対象。

自治体会計が、**現金主義・単式簿記**から**発生主義・複式簿記**へ移行

■ 公共施設マネジメント

『固定資産台帳システム』

公会計制度の新統一基準に**完全対応**、各種資産管理台帳と連携し、**固定資産台帳の整備から更新、管理**までオールインワンで対応するソフト。



■ 地方公会計ソフト

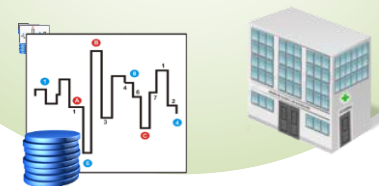
『PPP』

自治体会計(現金主義・単式簿記会計)を**発生主義・複式簿記**に基づいて、**公会計財務諸表と固定資産台帳**を作成するソフト。



『PPP』の活用

経営計画シミュレーションや財務諸表の**詳細な分析**を行い、住民参加による財政計画を策定。



12府県4政令市6特別区を含む全国の自治体、関連公共団体、会計事務所等、673団体に導入

秋田県、山形県、福島県、新潟県、静岡県、京都府、奈良県、鳥取県、島根県、広島県、宮崎県、沖縄県
千葉市、川崎市、浜松市、岡山市
台東区、墨田区、品川区、目黒区、中野区、杉並区

保険薬局レセコン・POSレジシステムなど多彩なシステムで保険薬局業務を支援

- 『薬歴情報電子ファイル』及び、新商材・医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』による既存ユーザの深耕と、新規ユーザの獲得に向け全国展開。

■ 薬局向けレセコン 『GOHL2』／『OKISS』

「簡単な操作性」と「安価に導入いただけるシステム」をテーマに開発したレセコンシステム



■ 保険薬局POSレジシステム『GOHL POS』

Windowパソコンでお使いいただける汎用性の高いPOSレジシステム



■ 医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』

レセコンで入力された処方せんデータをもとに、調剤棚よりピッキングした医薬品のバーコードを照合して、医薬品のピッキングミスを防止するシステム



■ 保険薬局向け薬歴情報システム『薬歴情報電子ファイル』

わかりやすく簡単に使える、電子薬歴ガイドラインの基準を満たした電子薬歴システム



■ 『介護保険請求オプション』

『GOHL2』／『OKISS』から介護給付関係書類を簡単に作成し、請求業務の負荷を軽減



◆ 主な導入先 全国**1,222**の調剤薬局に導入済

2017年10月期の計画

■ 中期計画 — 目標値

JASDAQ
3804



(単位：百万円)

	2016年10月期 (35期) 実績	2017年10月期 (36期) 第2四半期			2017年10月期 (36期) 計画
		計画	実績	差異	
売上高 (前年比)	3,108 (116%)	1,492 (100%)	1,815 (121%)	323	3,382 (109%)
営業利益 (前年比)	193 (123%)	145 (111%)	300 (230%)	155	322 (167%)
営業利益率	6%	10%	17%	-	10%
経常利益 (前年比)	186 (124%)	141 (112%)	296 (234%)	155	314 (169%)
純利益 (前年比)	134 (92%)	96 (118%)	200 (246%)	103	216 (162%)

Value Business の実績と今後の拡大

学園ソリューション事業

■日本大学 ■帝京大学 ■中央大学
■上智大学 ■近畿大学 他

ウェルネスソリューション事業

■メガロス ■有明スポーツセンター
■東急スポーツオアシス ■西武レクリエーション
■港区介護予防総合センター ラクっちゃ 他

ソフトエンジニアリング事業

■川重商事 ■電通 ■NHK
■エバラ食品 ■江崎グリコ ■中外製薬 他

公教育ソリューション事業

■埼玉県、静岡県、兵庫県を始めとする14県
■京都市、堺市の2政令指定都市

公会計ソリューション事業

■京都府 ■静岡県 ■新潟県 ■広島県
■奈良県 ■山形県 ■品川区 他

Value Business により、

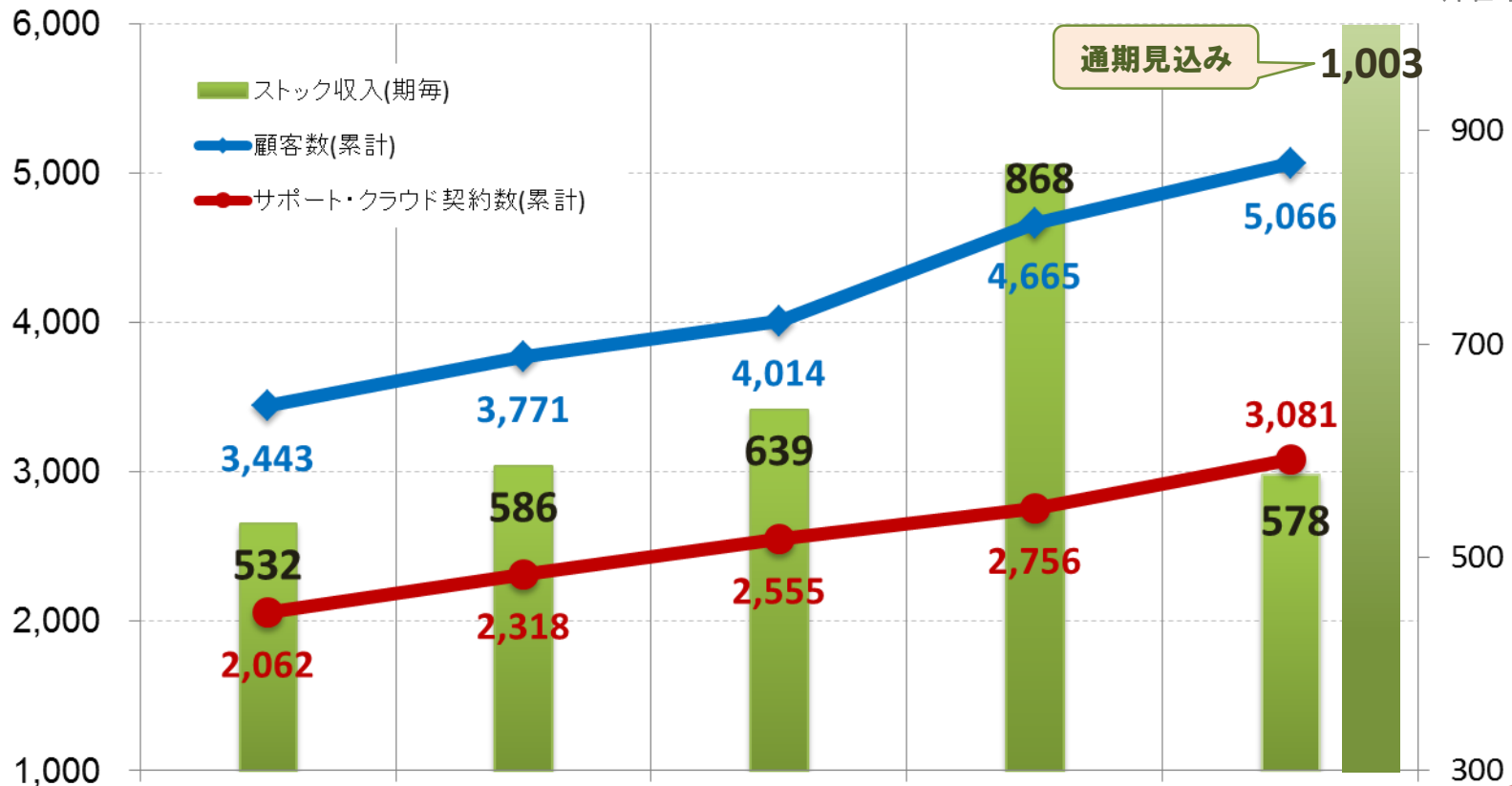
- ・ 大手民間企業
- ・ 有名総合大学
- ・ 都道府県
- ・ 政令指定都市、特別区
- ・ 大型スポーツ施設
- ・ 大規模体育館
- ・ 金融機関

のユーザ獲得をさらに推し進める。

Volume Business の伸張

2013年10月期 2014年10月期 2015年10月期 2016年10月期 2017年10月期
第2四半期

(単位:百万円)



顧客数増加

サポート・クラウド増加

ストック収入増加

事業基盤の安定

ネクストステージへ

地方創生

観光推進

雇用促進

産業振興

健康・福祉

**新たな公共向け
ソリューションへの飛躍**

PPP
Principal Public-private Partnership

会計・経理担当部門

累計673団体に
公会計システム『PPP』を導入

県・市町村の教育委員会

累計1,095ライセンスの
『School Engine』を導入

スクール エンジン
School Engine

 WeldyCloud Hello Ex

公共スポーツ施設

120の公共スポーツ施設に
『Hello』『WeldyCloud』を導入

総務・法務担当部門

『例規管理システム』を
総務・法務担当部門に提案

国公立大学

18の国公立大学に
『キャンパスプラン』を導入

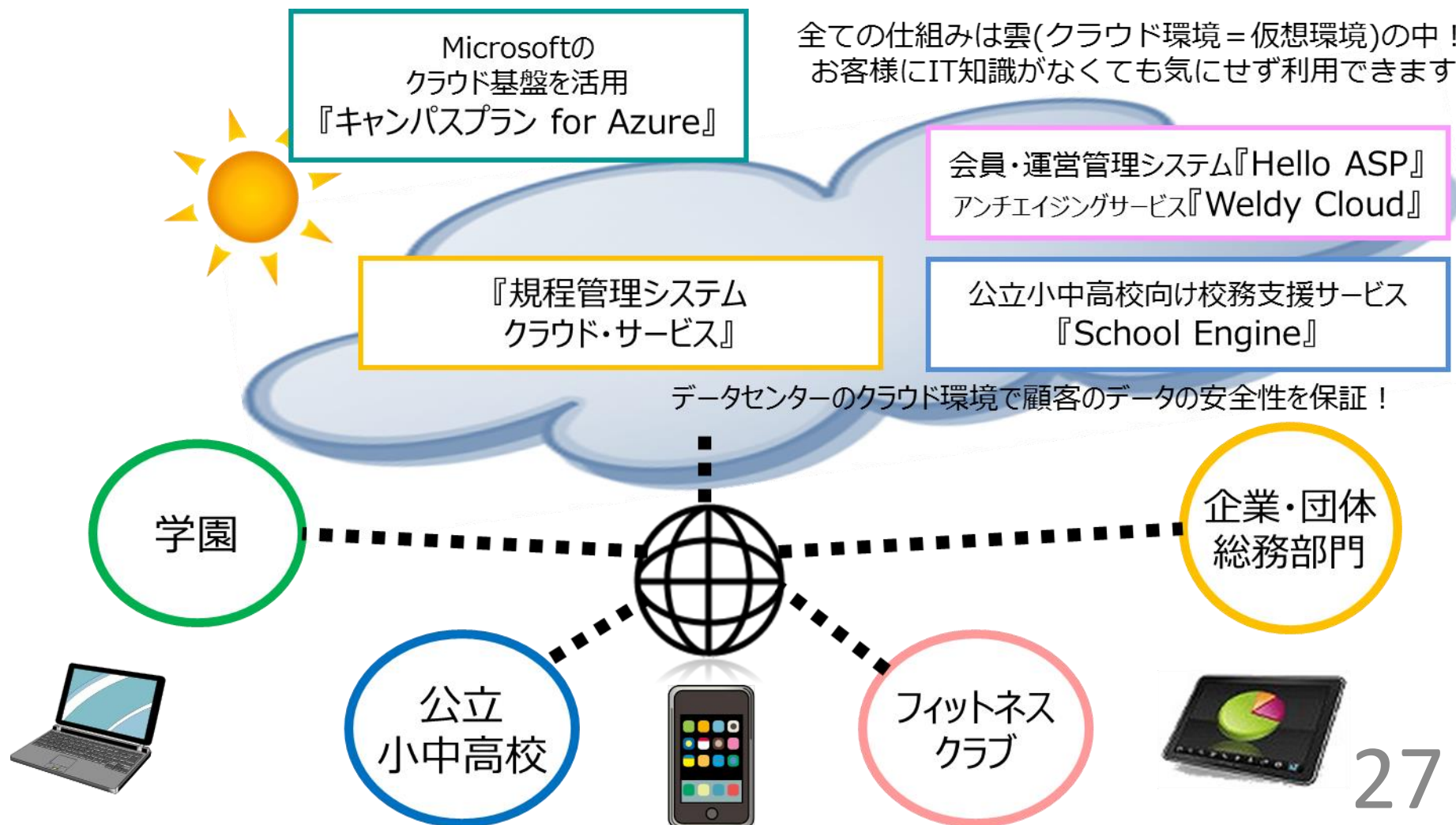


■ システムディのクラウドへの取り組み

JASDAQ
3804



クラウドソリューションとは…お客様はネット経由でシステムを利用するだけ！
サーバ等の設備・保守、セキュリティ対策はクラウドサービスで



より広大なマーケットに向けて、 ソリューションビジネスを展開

BtoB

業種・業務特化型
パッケージソフト
として、デファクト
スタンダードの
地位を確立。

BtoBtoC

『アンシンサイト』
『Weldy Cloud』
により、
シェアを拡大中。

学生、市民、会員等、
コンシューマーに
クラウドサービスを
提供。

BtoC

直接コンシューマー
に提供することで、
より広大なマーケット
に対して
クラウドサービスを展開。

学園	➡	学生・保護者	へ
施設	➡	会員(利用者)	へ
自治体	➡	市民	へ
企業	➡	従業員	へ

直接サービス提供。

パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

Value Business

大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、
都道府県、政令指定都市、
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

機能追加
バージョンアップ
リプレイス対応

Volume Business

小規模事業体

中小企業、専門学校、
単科大学、町村自治体、
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

36期（2017年10月期）の目標
売上3,382百万円、経常利益314百万円

メンテナンス

サポート

クラウド

ストックビジネス

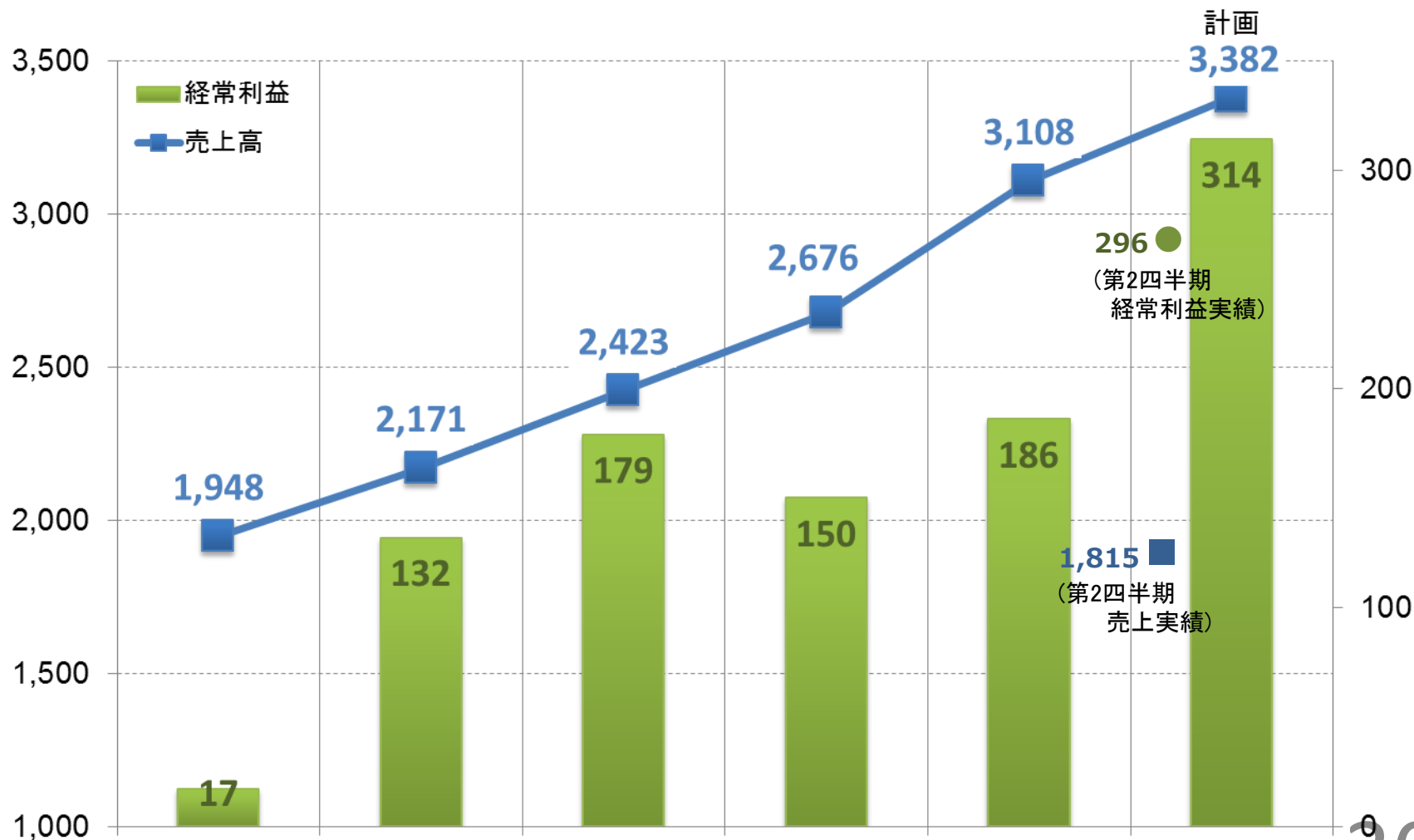
売上高・経常利益の推移

JASDAQ
3804



(単位：百万円)

2012年10月期 2013年10月期 2014年10月期 2015年10月期 2016年10月期 2017年10月期



本日はお忙しい中、
ご来場頂きましてありがとうございました。
今後ともシステムディを宜しくお願い致します。



株式会社 システムディ
代表取締役 堂山 道生